

## 会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回富士見市社会教育委員会議
開催日時	令和3年4月16日（金）午後7時00分～7時30分
開催場所	中央図書館 集会室
出席者	搦木道代議長、吉田廣子委員、荒川照子委員、京谷恵子委員、 佐々木眞理子委員、古澤立巳委員、吉田徹子委員、米山隆二 委員、堀川博基委員 事務局
欠席者	蘇武伸吾委員
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会議次第	1 開会 議長あいさつ 2 協議事項 ・地域子ども教室について 3 その他
会議資料	定期刊行物
会議録確認	搦木道代議長

## 会議内容

### 1. 開会

○議長あいさつ

### 2. 協議事項

○地域子ども教室について

【議長】提言書について、修正したい点等はないか。5月下旬に教育長に提言する予定である。もしあるようであれば、事務局宛てに連絡を。出来上がった最終の提言書は郵送する。

【議長】今期で退任する方々がいる。退任する方々は、どうだったか。

【委員】社会教育委員を6年つとめさせていただいた。委員として議論に参加することで、かつて子どもたちの役に立てていなかった分、補助的に意見を言わせていただいているのだという気持ちでやってきた。少しでもお役に立てたのなら嬉しい。

【議長】本来であれば、皆さんと会話をし、コミュニケーションを深めて一つのテーマに向かっていく形が望ましかったが、コロナの影響で、それが叶わず残念だった。

【委員】学校の中にいると、地域の方々の率直な意見が耳に届かない。この場で委員の意見を聞くことができ、とても参考になった。今後は子どもたちの教育に活かしていきたい。

【議長】その他の方も、一言。

【委員】子供たちに対する、委員の真摯な意見を聞けてとても良かった。

【委員】とても勉強させてもらった。地域子ども教室東っ子くらぶの代表を務めていた。東っ子くらぶは令和元年をもって休止してしまった手前、心苦しさがあったが、こうした話し合いの場を持てて、気持ちが楽になった。コロナ禍の中、子どもたちの生活環境も大きく変わっている。よりよい形が見つかればという気持ちで今年度は参加させていただいた。

【委員】去年から入間地区社会教育協議会社会教育委員部会に富士見市の社会教育委員として出席しているが、富士見市の社会教育委員会議は非常に充実していることが分かった。各委員の意見交換が活発に行われ、それが地域に反映されていると思った。参加できて良かった。

### 3. その他

○特になし

### 4. 閉会